

明日を担う はたち 20歳のエネルギー



いい顔いろいろ

八月十五日、お盆の恒例行事となつた成人式が公民館講堂で行われ、この日の対象者は、男六十一人、女六十二人の合計百二十三人で、このうち当日は百一十一人の新成人たちが参加しました。

この日は、お盆の成人式ということもあってか、みんな夏らしい軽装で参加、久しぶりに会う友だちと楽しそうに会話が弾んでいました。

式典であいさつに立つた鷺沢村長は「これからは、立派な成人としての責任を自覚し、フレッシュなエネルギーを力の限り注ぎ、悔いのない青春を送ってください。そして、明るく豊かな村づくりに寄与してください」と祝福と激励、続いて記念品の授与、来賓からの祝辞などが贈られました。そして、新成人を代表して玉木江利子さん（和納三区）が、「これから私たちは、大人の仲間入りをした責任と自覚を胸に、社会人

の一員としての誇りを持ち、思いやりのある優しい人間になれるよう一杯努力していきます」と決意の言葉を述べました。

そして式典終了後は、二十歳の門出を祝う記念講演が行われました。毎年各界の著名人を招いて行っているこの講演会。今回は日本写真家協会の会員でもある三納持福夫さんから、「レンズを通して見る岩室の四季」と題しての講演が行われ、そのすばらしい写真群から、参加者らは「わがふるさと岩室」の自然のすばらしさを再認識していました。

最後は、夏空の下で「記念写真」の撮影が行われ、一生に一度の思い出を一杯の笑顔で飾っていました。新成人のみなさん本当におめでとう方に差し上げます。ご希望の方は役場総務課企画係（☎82-411-11内線二二五）までご連絡ください。

▲記念撮影の途中、正午のサイレンを合図に戦没者へ黙とうを捧げる式典参加者たち。

◀久しぶりに会う友と、近況や昔話に花が咲く――。



▲式典であいさつに立つ鷺沢村長。

はたちの誓い

◀新成人を代表して答辞を述べる玉木江利子さん。

国民年金は20歳がスタートライン

加入は早目

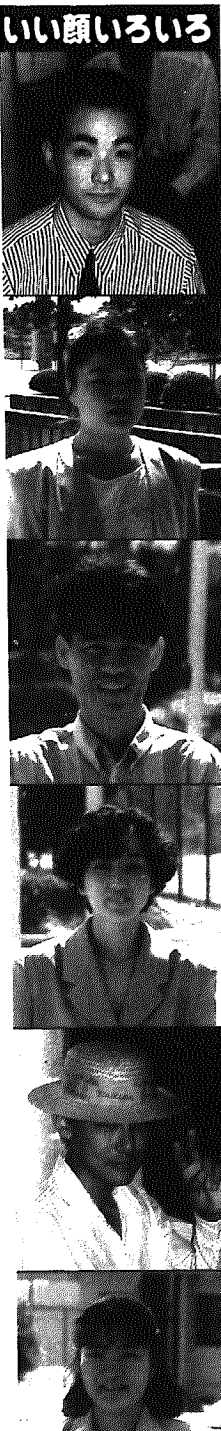
二十歳を迎えられたみなさん、成人おめでとうございます。みなさんは、20歳になったことで、一人前の社会人として、いろいろな権利や自由を得たわけですが、その反面、社会人としての責任や義務も生まれてきます。

現在、わが国では基礎年金制度といって、国内に住む20歳以上六十歳未満の人は、すべて国民年金に加入することになっています。国民年金は、加入者がお互いに保険料を出し合い、年金受給者の生活を助けながら、自分の老後に備えるとともに不慮の事故にあつた時などには、その生活の支えとなる年金を受給する社会的な助け合いの制度です。

ところで、これまで学生のみなさんは、国民年金に任意加入となっていました。この四月からは二十歳以上六十歳以下の学生のみなさんも、全員が被保険者として国民年金に加入することが義務づけられました。

20歳を迎えたみなさん、もう国民年金の加入手続きはお済みですか？まだ加入手続きの済んでいない人は、早目に役場住民福祉課国民年金係（☎82-411-11）へ。

▶なつかしい顔を見つけては話し込む風景があちこちで……



いい顔いろいろ